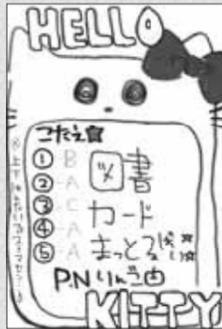


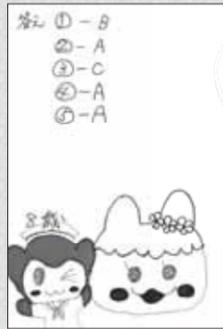
▶小学校6年生当時の写真(後列左)。ハンドベースボール女子部で優勝した時に記念で撮った思い出の1枚



P.N ポチさん



P.N りんごさん



園田 美紅さん



イラストは
たてに描いてね

このコーナーでは、みなさんからの郵便をお待ちしています。
どんなことでもかまいません。どしどしお送りください。広報クイズの答えもお忘れなく。
《あて先》〒861-3296 御船町役場「おたより」係 ※住所を書かなくても届きます。
《Eメールアドレス》 kanri@town.mifune.lg.jp
※匿名希望の場合は、氏名の横にその旨を明記してください。ペンネームでもかまいません。

先生の青春昔話

町内に勤務する先生に、子どもころの思い出を話してもらおうコーナーです。

楽しみだった球技大会



高木小学校
井上 貴美子 先生
(熊本市出身・?歳)

私が小学生だったころは、同じクラスに40人以上の同級生がいて、近所にも多くの小学生が住んでいました。各地域(町内)での「子ども会活動」が盛んで、年間を通じて楽しい行事がありました。その中でも印象に残っているのが、校区に10個ある町内対抗で行われていた球技大会です。男の子は親子ソフトボール、女の子はハンドベースボールの試合をしました。

大会の約1ヶ月前から各町内にある広場に集まり、近所の「おじちゃん」の指導を受けながら練習に励みました。同時に小学生もさまざまな部活や習い事をしていましたが、その時ばかりは、球技大会の練習を中心に生活していました。各町内が一丸となって試合に臨んでいたのを覚えています。

みなさんからの郵便をご紹介します。

まちへのラブレター

広 報みふね500号を迎えられ心からお祝い申し上げます。何号だったか忘れましたが、わが家の宝物コーナーに掲載していただきました。これからもわかりやすい広報を楽しみにしています。頑張ってください。
(陣・Oさん)

5 00号目おめでとうございます。これからも「広報みふね」をじゃんじゃん読みます。応援しています。
(七瀬・Tちゃん)

町民の皆さまに支えられて迎えられる500号です。毎月、楽しみに愛読していただきありがとうございます。幅広い年齢層の方からはがきをいただき、「親心」を感じていることが伝わってきます。担当者としては嬉しいお便りです。
(広報担当)

う みこぎたいです。なんでもおつたいをこまます。
(滝尾・Hちゃん)

なつやすみをたのしんでいますか?うみにいけたらいいですね。おつたいもがんばってください。たのしいおもいでができれば、またはがきでしらせてくださいね。おまちしています。
(広報担当)

先 日私の両親が恐竜博物館へ初めて行った時、案内してくれた方がとっても親切だったと言っていました。ありがとうございました。
滝川・Nさん

こちらこそありがとうございます。私たちもみなさまと一緒よに恐竜に感動することができて、とても幸せです。
(恐竜博物館担当者)

文芸

旬の一枚



高木学童保育「うさぎクラブ」のセミ捕りハンター5人と下高埜神社へ出発。見事な連携でセミを捕まえた記念の一枚。やっぱり子どもは元気に外で遊ぶのが一番ですね。

短歌

「目はわたし」「鼻はおれだ」と笑い合う新米パパ・ママ赤子の枕へに
藤本 京子
「夕立の壺」とう山に雲かかりときま暗く雨降り出しぬ
正宗タツ子
夕食を終えてくつろぐ夕闇の中より聞こゆるチャルメラの音
山本志満子
今は昔、牛も家族の中にあて四季折々の写真に残る
市川 結子
休み田の水口に座す田蛙の物言いたげに喉動かして
甲斐レイ子
さんざめく少女の如くむきむきに野苺の花白く群れ咲く
金森 英子
雨風にめげず凛とし咲き昇る立葵の花古武士の如し
北村ヤヨイ

俳句

夜も更けて真上さだかに天の川
坂田志美子
深呼吸田面のさざ波半夏生
丹生 則子
大滝の末はさざ波里の川
緒方 新
離れば吞まれさうなる梅雨の滝
緒方 宣子
小さき滝いくすぢも現れ雨上がり
常石 和子
滝霧のみな神木にしてしまふ
渡辺ケイ子
びしょ濡れになりて田仕事喜雨の中
守田 律子

肥後狂句

手持ち無沙汰 甚仇い詫いれようか
増永 笑和
出るわ出るわ 不景気話ばあっかり
坂本 周礼
汗じっとり 子はエリートで光つとる
坂田 とも
無茶な 夫とも断ち切れんてな
平野 千鶴
しびれ切らして 結納金なよかばいた
吉田 楽園
しびれ切らして 法事の席は苦役たい
鳥井 蘭
拍子抜け あっけらかんと自白する
江藤 お竜
惚れちゃった 小遣いくれる大臣に
河地 ゆき
気になる 主の電話に耳澄まし
作田 お光

御船春菊句会 大坪路子選